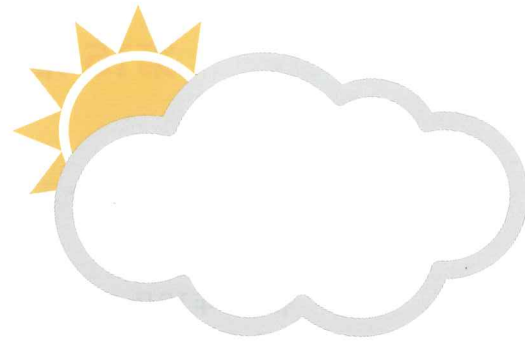


総合



概況

物価高で景況感は頭打ち、かろうじてプラス圏を維持

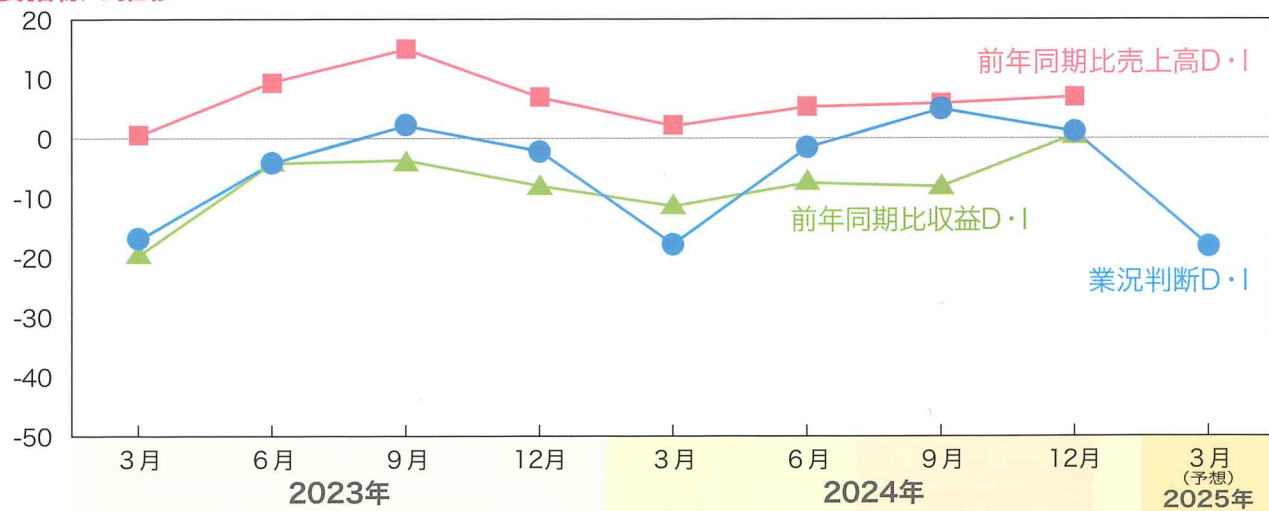
今期の業況判断指数(D・I値)は、1.1と前期(7月～9月)より3.8ポイント下降したものの、2期連続でプラス圏を維持しました。業種別に見ますと製造・小売・農業で上昇し、他の5業種は下降しました。売上高D・I値は7.0と前期比1.1ポイント改善し、製造・卸売・建設・不動産・農業で上昇、小売・サービス・運輸業で下降しました。収益D・I値は0.6と前期比8.7ポイント上昇、製造・運輸業で下降となりましたが、他の6業種はいずれも上昇しています。

	前年同期	前期	今期	見通し
業況D・I	△2.2	4.9	1.1	△18.1
売上高D・I	6.9	5.9	7.0	—
収益D・I	△8.0	△8.1	0.6	—

来期の見通しについて

来期の予想業況判断指数(D・I値)は△18.1で、今期より悪化となる見通しです。業種別では、不動産業で上昇、卸売業で横這い、他の6業種で下降を見込んでいます。主要指標は、いずれも前年同期比やや改善していますが、経営上の問題点として人材不足、売上の停滞、商圏人口の減少が常に上位にランクされ、先行きへの不安が数値に反映されました。

主要指標の推移



前期比D・Iの推移

○販売価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	26.1	8.7	13.1	4.4
卸売	64.3	38.5	46.2	23.1
小売	31.4	27.8	25.5	14.6
サービス	26.7	26.7	23.3	16.7
建設	39.5	30.2	41.8	23.3
不動産	14.3	0.0	△14.3	—
運輸	52.9	35.3	41.2	29.4
農業	42.3	40.7	67.9	21.4

○仕入価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	69.6	65.2	34.8	26.1
卸売	64.3	38.5	30.8	23.1
小売	48.2	38.8	40.0	29.1
サービス	56.7	46.7	33.3	36.7
建設	58.2	48.8	53.5	37.2
不動産	14.3	28.6	14.3	14.3
運輸	58.8	35.3	52.9	35.3
農業	61.5	48.1	75.0	39.3

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

○人手過不足D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△39.1	△30.4	△34.8	△26.1
卸売	△28.6	△30.8	△15.4	△7.7
小売	△16.6	△22.2	△18.2	△20.0
サービス	△36.7	△33.4	△43.3	△40.0
建設	△46.5	△34.9	△46.5	△44.2
不動産	△14.3	△14.3	△14.3	△28.6
運輸	△58.8	△52.9	△58.8	△58.8
農業	—	—	—	—

○残業時間D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	0.0	4.3	4.3	△4.4
卸売	△7.1	△7.7	△7.7	△15.4
小売	0.0	△1.9	1.8	0.0
サービス	3.3	6.7	0.0	0.0
建設	△7.0	△7.0	△4.7	△9.3
不動産	—	—	—	14.3
運輸	5.9	△11.7	△11.8	△11.8
農業	—	—	—	—

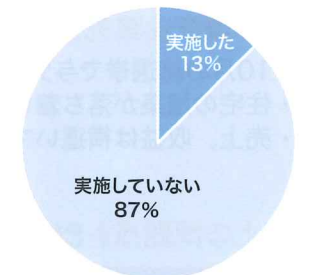
○借入金の動き・難易度

	借入金の実施		民間金融機関からの借入難易度 (%)			
	した	ある	容易	変わらない	難しい	該当なし
製造	26.1	17.4	21.7	65.2	8.7	4.4
卸売	23.1	23.1	7.7	92.3	—	—
小売	14.5	14.5	1.8	69.1	10.9	18.2
サービス	13.3	16.7	6.7	73.3	3.3	16.7
建設	23.3	11.6	11.6	74.4	9.3	4.7
不動産	—	—	14.3	85.7	—	—
運輸	29.4	11.8	5.9	82.4	5.9	5.8

○設備投資の動き

	前年同期	前期	今期	実施予定
製造	13.0	17.4	17.4	8.7
卸売	14.3	7.7	—	—
小売	18.5	7.4	5.5	3.6
サービス	16.7	23.3	16.7	13.3
建設	25.6	16.3	16.3	20.9
不動産	—	—	—	—
運輸	11.8	17.6	23.5	11.8
農業	7.7	3.7	10.7	7.1

2024年10月～12月 設備投資



今後3ヶ月以内 設備投資計画

